

編集・発行 用瀬町総合支所 地域振興課 鳥取市用瀬町用瀬832
 〒689-1201 ☎0858-87-2111 ☎0858-87-2270
 電子メール mc-chiiki@city.tottori.tottori.jp



支所などへの直通電話

地域振興課 ☎87-2111	産業建設課 ☎87-3786
市民生活課 ☎87-3782	教育委員会分室 ☎87-3787
用瀬人権文化センター ☎87-2447	中央公民館 ☎87-2288
福祉保健課 ☎87-3781	社保育園 ☎87-2325
用瀬保育園 ☎87-2657	大村保育園 ☎87-2943
用瀬小学校 ☎87-2214	用瀬中学校 ☎87-2014
用瀬学校給食センター ☎87-2830	鳥取南地域包括支援センター(用瀬地区保健センター内) ☎87-2351
南車両センター ☎87-3126	用瀬図書館 ☎87-2702

まちかどアルバム

12月13日(水)から22日(金)の10日間、「年末の交通安全県民運動」が行われました。期間中の取り組みとして、13日(水)、警察署や交通安全協会のみなさんが川中地区内で広報検問を実施し、ドリンクなどを配布して、飲酒運転の根絶と交通事故防止を呼びかけました。

飲酒運転
根絶作戦



12月21日(木)用瀬町内の3保育園でクリスマス会が行われました。大きな袋を持ったサンタさんとトナカイの登場に、園児たちは大喜び!!一人ずつプレゼントをもらい、サンタさんと一緒に歌ったり踊ったりして、楽しいひとときを過ごしました。

メリー
クリスマス!



あらゆる差別の
解消を

12月9日(土)・10日(日)の2日間、「人権・解放文化祭」が開催されました。2日目は古用瀬集会所を会場に児童生徒による学習の成果などの発表や、日常に潜む差別をとりあげた寸劇などが行われ、あらゆる差別の解消をめざし、活発な意見交換が行われました。

新年を迎えて



1月5日(金)用瀬町民会館で、用瀬町自治会長会主催による「賀詞交換会」が開催されました。多くの来賓や、部落役員のみなさんなどの出席のもと、新しい年の幕開けを祝うとともに、用瀬町地域の発展にむけ、住民自らが地域づくりの主役となって取り組んでいくことなどを語り合いました。

確定申告

税金の申告の時期となりました。

平成18年分所得税、市県民税の確定申告相談および申告書の受付は、2月16日(金)から3月15日(木)までとなっています。

申告は早めに済ませましょう。なお、国民健康保険に加入されている人は必ず申告してください。準備するものなど、くわしくは、一緒にお配りしています「とっとり市報 1月15日号」をご覧ください。

平成18年分の申告は、昨年同様南部地域(河原町・用瀬町・佐治町)総合支所間での相互申告を実施します。申告相談の日程および会場をよくお確かめのうえ、できるだけ指定日・指定会場へおいでください。

平成18年度 申告日程表

月 日	対象地区	午 前 午前9時～正午	午 後 午後1時～午後4時	会 場
2月22日(木)	用瀬地区	一区・二区	三区・四区	用瀬地区 保健 センター
2月23日(金)	用瀬地区	五区・別府	別府	
2月26日(月)	大村地区	美成	鷹狩	
2月27日(火)	大村地区	馬橋・旭丘	馬路・下平・下土居・上土居	
2月28日(水)	社地区	金屋・樟原・宮原・駅前	鹿子・塚原・岡・松原・山口	
3月1日(木)	社地区	川中・鳥居野・古用瀬・下古用瀬	家奥・屋住・江波	
3月13日(火)	用瀬地区	予備日 指定日に申告できない人		用瀬町 総合支所
3月14日(水)	大村地区	予備日 指定日に申告できない人		
3月15日(木)	社地区	予備日 指定日に申告できない人		

地域審議会公募委員募集

合併地域の住民の意見を新市のまちづくりに反映し、新市の均衡ある発展を図るため、合併協定事項の履行などについて、市長の諮問に応じて審議、答申または意見を述べる、地域審議会の公募委員を募集します。

公募人数
2人(男女各1名)

応募資格
用瀬町地域に住所を有する18歳以上(平成19年4月1日現在)の人

任期
平成19年4月1日～平成21年3月31日

報酬
9千円/回

任
報
任
期
酬
9千円/回

会議の開催
概ね年4回程度

応募方法
住所、氏名(フリガナ)、生年月日、職業、電話番号を明記し、「応募の理由と審議会に期待すること」について、400字以上の

の作文を添えて用瀬町総合支所地域振興課へ持参、郵送、ファクシミリまたは電子メールでお申し込み下さい。

応募期限
平成19年2月2日(金)

選考方法
提出された応募書類に基づき、総合的に判断したうえで決定し、平成19年3月30日(金)までに応募者に選考結果を通知します。

応募・お問い合わせ先

用瀬町総合支所地域振興課
☎ 87 2111 87
✉ 2270

電子メール
m-c-hiki@city.tottori.tottori.jp

智頭警察署からのお知らせ

～飲酒運転の根絶を目指して～

この時期は、飲酒の機会が多くなることから、飲酒運転根絶に向け「飲んだら乗るな」「乗るなら飲むな」を皆様一人ひとりが徹底し、飲酒運転の根絶を図りましょ

飲酒運転の共犯になっていませんか？

飲酒運転と知りながら、車を運転してもらったり、お酒を提供するなどの行為は、刑事責任を問われることがあります。

また、飲酒運転していた人が交通事故などを起こした際、同乗者や見送った人、酒類提供者などの周辺者にも賠償責任が及ぶこともあります。

かなりの時間がたっても

飲酒後の体内アルコールの分解速度は、飲酒量、飲酒時間、体格、体調などによって異なることから、「飲酒後、何時間たてば大丈夫」という目安はありません。アルコールは思いのほか分解に時間がかかるので、安易に「大丈夫」と判断することは危険です。

飲酒運転四(し)ない運動を実践していきましょう

- 酒を飲んだら運転しない
- 運転するなら酒を飲まない
- 運転する人に酒を勧めない
- 飲酒運転を許さない

用瀬中学校の校旗を新調

このたび、用瀬中学校の校旗が新調されました。これまでの校旗は、用瀬中学校の歴史と共に半世紀近くの年月を重ねていたみが目立っていましたが、用瀬中学校創立50周年記念事業の一環として新調され、11月4日(土)に行われた創立50周年記念式典で披露されました。

新しい校旗はサイズが大きくなり、ズッシリと重く本格的な刺繍の入った立派なものです。用瀬中学校のシンボルとして、学校行事などで大切に使用されます。

用瀬中学校創立50周年記念事業による「創立50周年記念誌」は現在編集中です。3月ごろに配布の予定です。



おめでとうございます

たにむらまんきち

平成18年秋の叙勲褒章を谷村萬吉さんが受章されました。

また、10月1日、市制施行117周年記念式典がさざんか会館で行われ、鳥取市の振興と発展に貢献された菊川壽子さん、下田 衛さんが表彰され、平成17年秋の叙勲褒章受章者の八百谷一洋さんには、その功績をたたえ、記念品が贈られました。

叙勲褒章

旭日双光章(保健衛生功労)

八百谷 一洋 元社団法人鳥取県
歯科医師会理事

旭日双光章(地方自治功労)

谷村 萬吉 元用瀬町議会議員

市制功労

保健衛生功労

菊川 壽子 現保育所囁託医

生涯学習功労

下田 衛 現地区公民館長

徳永耕一さんに感謝状

用瀬町青少年育成会議の代表を務める徳永耕一さんに、青少年育成鳥取県民会議から感謝状が贈られました。

長年にわたる地域活動の発展と青少年健全育成のための日夜の活動が評価されました。

総合支所・市民の声

支所長相談会も ご利用ください

総合支所の支所長が週に1回、市の行政に関するあらゆる問題について、ご意見・ご要望などを伺っています。予約は必要ありませんので、お気軽にご利用ください。

と き 毎週水曜日
午後1時から2時まで

ところ 用瀬町総合支所

問い合わせ先

地域振興課 ☎ 87 - 2111

くらしのカレンダー

1月 (January)

2月 (February)

17日 (水)	糖尿病予防教室 (第1回) 13:00~15:30 用瀬地区保健センター
19日 (金)	健康講演会 13:30~16:00 用瀬地区保健センター
23日 (火)	ポリオ予防接種 13:00~14:00 河原町老人福祉センター
24日 (水)	6カ月児健診 13:00~14:00 河原町老人福祉センター

2日 (金)	精神障害者デイケア 13:30~16:00 佐治地区保健センター
6日 (火)	離乳食講習会 10:00~12:00 用瀬地区保健センター
7日 (水)	3歳児健診 13:00~13:30 用瀬地区保健センター
9日 (金)	糖尿病予防教室 (第2回) 13:00~15:30 用瀬地区保健センター
13日 (火)	2歳児歯科教室 13:00~13:15 用瀬地区保健センター 乳児歯科教室 14:30~14:45 用瀬地区保健センター
14日 (水)	精神障害者家族会 13:30~16:00 用瀬地区保健センター

相談

総合支所・市民の声 (支所長相談日)

毎週水曜日 13:00~14:00 用瀬町総合支所
1月17日・24日・31日 2月7日・14日

人権相談日 10:00~12:00

2月8日 用瀬人権文化センター(用瀬町民会館内)

心配ごと・人権・行政相談所 13:30~15:30

1月18日・29日 2月8日 用瀬地区保健センター

鳥取市用瀬地域の人口

男: 1,952人(-3) 世帯数: 1,278世帯(+1)
女: 2,185人(-3)
合計: 4,137人(-6) 平成18年11月30日現在
()は前月比
住民登録人口と外国人登録人口を合計したものです。

短歌

俳句・川柳

年の瀬に大市、貧乏、筵市賑はひぬしとふ
わが住む町は 大川 直子
年老いて身体は枯れて惚け迫る若き血がほ
し叶わざれども 西村 賢一
晩秋の錦の山を背にしてグラウンドゴルフ
に年を忘れぬ 大谷 嘉子
あといくつ年を越せるか問ひてみる終の足
音よぎる課題に 田淵 薫子
砂丘の風に癒され背を押され七年は過ぐ坂
の昼月 高井 千枝
一年の過ぐるは早く年ごとに短くなるよそ
んな毎日 田淵 静子
二回戦を負けたと言えぬ少年に夕餉は好み
の豚カツを揚ぐ 西村 節子
大正と昭和、平成の年を経て白寿めざして
歌詠みゆかな 西尾百合子
新年は亥年なれども丑年の吾はゆっくり慎
み行かむ 田村 かよ
見上げたる年経る公孫樹は天を指しその木
の下に黄金を敷く 寺崎 淑子
冷ゆる夜は鍋に限るとやはらかき牡丹をほ
ぼはり今年を語る 西尾 憲治

鯉遊ぶ池につつじの返り花 田淵かね子
ねんごろに青き曇選り注連作り 谷口 富治
白山茶花散り重ねたる村に入り 上紙 悦子
愚痴聞いてくれる人なき寒さかな 西村すみ江
ゴルフ終え笑顔で囲むおでん鍋 原田 菊枝
熟し柿供えて母の忌を修す 徳永 東泉
大過なく生きたる証し年暮るる 岸本 宣明
小春日を乗せ老人車押ししてゆく 田中 鈴江
冬怒涛砕けても白失はず 森田 早府
蟹食べる旅行の蟹を手土産に 岸田 弘子
休耕の田を猪の鋤き返し 沖田 富子
婚禮の様子聞きつつおでん鍋 西村 尚子
風呂敷をはみ出る大根抱へけり 山本 小品
どうぶちはみんながじゅくであそべない
前田みずき
山削り地球がちさくなつてゆく 前田 夏江
橋の渡り初めシニア幼子餅拾い 明石ちよ子
習慣病歩け食べるなせきたてる 有本あゆ子
砂時計今日はゆっくり落ちてくれ 両川 無限
この世から貰った夢を数えてる 安部はつ江
十五歳この世を早く閉じないで 有田 道子
忘れてることの一つに過去がある 下田茂登子
この世での不思議は君に会えたこと
根回しの酒だ酔つたりなごでできぬ 山本 鍾馗
両川 洋々